

第十二回競基弘賞学術業績賞



吉田 智章 Tomoaki Yoshida

1974年 生まれ
1998年 筑波大学第三学群工学システム学類 卒業
2004年 筑波大学工学研究科知能機能工学専攻 博士課程修了
2004年 筑波大学システム情報工学研究科 研究員
2005年 桐蔭横浜大学工学部ロボット工学科 常勤講師
2006年 千葉工業大学未来ロボット技術研究センター 研究員
2009年 千葉工業大学未来ロボット技術研究センター 上席研究員
2015年 千葉工業大学未来ロボット技術研究センター 主席研究員

「クローラ型レスキューロボットの開発およびその応用」

＜概要＞クローラ型ロボットは高い走行性能を持ち災害現場などでの活躍が期待される。受賞者はこれまでQuinceシリーズ、櫻シリーズをはじめとしたクローラ移動ロボットのシステム設計とソフトウェアを開発を主導し、これらロボットの応用に向けた基盤を構築した。さらにこれらロボットを用いた複数の調査プロジェクトを遂行することで現実の問題解決に有益であることを示してきた。

調査プロジェクトはQuinceによる福島第一原子力発電所建屋内調査、及び櫻壱號による熊本地震で被害を受けた宇土市庁舎の調査等であり、また災害対応以外では櫻壱號による老朽トンネル点検や加速器メンテナンストンネル点検に向けた現地実証試験などにも取り組み、評価されている。

競基弘賞奨励賞

■ ロボカップジュニアIRS賞

『Aster:』 小辻素良、緑川琳久

■ レスキューロボットコンテスト奨励賞

『MS-R』 金沢工業大学 夢考房

■ レスキュー工学奨励賞

櫻井 伸之介 （長岡技術科学大学）

「遠隔操縦型災害対応ロボットのリスク分析を支援する

フレームワークに関する一考察」